

▼「パノラマ展望台」からの眺め(北側)



(南側)

眺望を楽しむ



360度の絶景を「うらんあれ

梅園を西に抜けたところにある「パノラマ展望台」は、公園の頂上に位置し、天気がよければ、富士山から愛鷹山、市街地など360度の眺望を楽しむことができます。花の開花の時期など、季節ごとに違う景色を楽しめるのも魅力です。公園に来た際には、ぜひ足を運んでいただきたいスポットです。

また、このほかにも市内を一望できる「張出し展望台」や、子どもが遊べるように工夫を凝らした「ちびっこ展望台」(3月末から利用可)もあります。

お好きなスポットからの眺望をお楽しみください。

夕暮れの景色や夜景もお勧めです。「パノラマ展望台」は、夕暮れの景色もすばらしいです。北側では赤く染まった富士山、南側では日が山に沈む様子を見ることができ、夜景は、東名高速道路を通る車の流れがとてもきれいですよ。



川崎 三雄さん (伝法)

「ちびっこ展望台」は、高さ8メートルになる予定です。天気がよければ伊豆半島まで見えます。



「紅富士」と「赤富士」の違いは？



▲夕方に見えた「紅富士」

雪が積もった富士山が夕日や朝日に赤く染まるのを「紅富士」、夏の富士山が赤く染まるのを「赤富士」と言います。

3 新ちびっこ展望台

3月末に完成予定

展望台のほか、滑り台や小さな遊具もつき、楽しいいっぱい展望台に生まれ変わります。



▲「ちびっこ展望台」完成予定図

4 新東名高速道路新富士川橋が見えるスポット

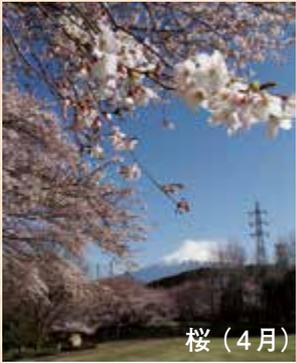
休憩芝生広場の西側を通る道の途中では、日本初の鋼・コンクリート複合アーチ橋である新東名高速道路新富士川橋を眺めることができます。



▲新東名高速道路新富士川橋

花を楽しむ

梅 (2月)



桜 (4月)



アジサイ (6月)

第3回富士山百景写真コンテスト入選「梅の里」(岩本山公園)

2月は梅が見ごろ。
花が彩る岩本山公園

岩本山公園で2月から見ごろを迎えるのは梅の花。梅園には、紅白合わせて30種類、約400本の梅が植えられ、毎年、梅を見るために多くの人が公園を訪れます。ことしは、例年より少し開花がおくれているようで、2月中旬くらいに見ごろを迎え、3月上旬まで楽しめそうです。

また、そのほか桜やツツジ、アジサイなど、春から初夏にかけてはさまざまな種類の花が公園を彩り、1年を通して楽しめます。

種類の違う梅を楽しんでください。梅園には、「思いのまま」という種類の梅があります。これは、一本の木に紅白両方の花が咲く、とても美しい梅です。梅を見るときに、名前を気にしたり、花びらや色などをほかの種類と比べてみたりするのもおもしろいですよ。



河野 志げみさん (柚木)



梅の写真を撮るなど思い思いに楽しむ来園者

紅葉が美しいイロハモミジは約40本あります。



5 秋は紅葉も絶景
11月ごろには紅葉と富士山の景色を楽しめます。



▲昨年11月下旬の紅葉

4月14日まで、イベント「絶景★富士山まるごと岩本山」を開催中!!さまざま催しを行い、出店も並んでいます。私たちも「花咲案内人」として皆さんをご案内します!!ぜひお越しください。



お待ちしております!

5 問い合わせ
岩本山公園については

みどりの課 ☎(55)27955 FAX(53)2772
りぷす富士(公園事業課) ☎(55)3553 FAX(57)0180
富士市観光ボランティアガイドの会については
富士山観光交流ビューロー ☎(64)3776 FAX(62)0464

豆情報